

さがみはら

広報

NO.1328
毎月1日・15日発行
2016 1 / 1
平成28年

LINE UP 今号の主な内容

- 1月からマイナンバーを扱う手続きで本人確認をします 2
- 新春対談 希望のたすきを明日へ！ 4・5
- 新春恒例行事に行こう！ 8
- ウェルネス通信(保健・介護予防事業案内) 別冊

発行/相模原市 〒252-5277
相模原市中央区中央2丁目11番15号
編集/総務局渉外部広聴広報課 ☎042-769-8200
ホームページ/ <http://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/>
携帯端末用/ <http://mobile.city.sagamihara.kanagawa.jp/>

市の手続き、イベントや施設のお問い合わせに…
相模原市コールセンター
午前8時～午後9時 年中無休
☎042-770-7777

市の人口世帯
人口 723,884人(152増)
男 362,669人 女 361,215人
世帯 319,646世帯(187増)
国勢調査の結果を集計中のため、9月1日現在を掲載。()は8月との増減

TOPICS

読売巨人軍 菅野智之選手とスポーツ振興に関する協定を締結しました



12月7日、プロ野球読売巨人軍の菅野智之選手(本市南区出身)が市役所を訪れ、本市との「スポーツ振興に関する協定」を締結しました。これにより、菅野選手が社会貢献活動のために設立した「菅野基金」から、毎シーズン終了後に本市へ寄附をしていただくことになりました。寄附金は、菅野選手の希望でスポーツ振興事業に活用します。菅野選手からは、「相模原市のおかげで今の自分がある。恩返しできる機会をいただいて感謝しています。東京オリンピック・パラリンピックで、相模原市にゆかりのある選手が活躍できるよう少しでも貢献できればうれしいです」との話がありました。

図スポーツ課 ☎042-769-9245



相模原の未来を担う子どもたちに、「夢と希望が持てるまち」を築き、引き継いでいくための取り組みについて、市長と青山学院大学陸上競技部の原晋監督が対談をしました。詳しくは、4・5ページをご覧ください。対談の様子はテレビでも放送されます。ぜひご覧ください。

テレビ広報 新春特別番組
未来へ^{たすき}をつなぐ
放送局 テレビ神奈川(tvk)
放送日時 1月1日(祝)午前11時30分～正午
※1月上旬から、市ホームページの動画サイト「相模原チャンネル」でもご覧になれます。

～72万市民の笑顔あふれる、潤いのあるまちをめざして～

年頭のごあいさつ

相模原市長 加山俊夫



市民の皆さまにおかれましては、輝かしい新年をお迎えのことと存じます。昨年は、災害に強いまちづくりや子どもたちが健やかに生まれ育つ環境づくり、地域福祉の推進など、市民の皆さまが安全、安心を実感して暮らすことができる地域社会の創造に向けて、全力で取り組んでまいりました。

3月には、圏央道の相模原インターチェンジが開通し、12月には、相模総合補給廠の共同使用に関する現地実施協定を国及び米軍との間で締結したほか、わが国の新たな大動脈となるリニア中央新幹線の駅設置等を見据え、橋本駅周辺と相模原駅周辺を一体的な広域交流拠点とするまちづくりの整備計画の策定を進めるなど、本市の未来を拓く取り組みを進めてきたところでございます。

また、第91回東京箱根間往復大学駅伝競走での青山学院大学陸上競技部の初優勝、第97回全国高等学校野球選手権大会での東海大学付属相模高等学校野球部の45年ぶり2度目の全国制覇など、大変うれしいニュースもありました。本市で努力を続ける若い世代の活躍が、市内外の皆さまに大きな感動と勇気をもたらしてくれた一年でもございました。

さて、わが国の情勢は、経済は回復基調にあるものの、海外景気の減速の影響が懸念されるなど、先行きは不透明であり、加えて、少子高齢・人口減少社会への対策、持続可能な社会保障制度の確立など、大変難しい課題を抱えております。

こうした状況にあるからこそ、市民の皆さま一人一人が希望を抱き、夢に向かって力強く前進できる都市づくりを進めることが大切です。引き続き、市民の皆さまが安全で安心して、心豊かに暮らせるよう、医療、福祉、子育て支援の充実をはじめ、防災・減災対策、教育環境の整備、企業支援や雇用の創出など、幅広い分野において、市民サービスの一層の向上を図るとともに、本市が持つ大きなポテンシャルを最大限に生かし、魅力と活力にあふれるまちづくりを進めてまいります。

72万市民の皆さまと共に力を合わせ、笑顔があふれる、潤いのあるまちをめざして、本年も気持ちを新たに、全力で市政に取り組んでまいります所存でございます。

結びになりますが、市政に対する皆さまの変わらぬご協力をお願い申し上げますとともに、本年が皆さまにとりまして、実り多く、良い一年となりますことを心よりお祈り申し上げます。



1月からマイナンバーを扱う 手続きで本人確認をします

国民健康保険、介護保険、後期高齢者医療、障害福祉などの社会保障・福祉関係の手続きや税務関係の手続きで、マイナンバーを申請書に記載する場合、なりすまし等を防止するため、各種申請受付窓口で本人確認を行います。

本人確認に必要なもの 身元確認書類 運転免許証、パスポートなど
番号確認書類 通知カード、マイナンバーが記載された住民票など

※個人番号カードを持っている場合は、1枚で本人確認ができます。

☎市マイナンバーコールセンター ☎0570-05-0170
(1月4日～29日の月～金曜日(祝日等を除く)
午前9時～午後6時)

意見募集 マイナンバー制度の特定個人情報保護評価書(案)

件名	内容	担当課
住民基本台帳事務	新システムの稼働に伴い各事務で保有する、特定個人情報(マイナンバーを含む個人情報)ファイルの取り扱い方や、リスク対策などについて	区政支援課 ☎042-704-8911 FAX042-753-9413 ✉kuseishien@city.sagamihara.kanagawa.jp
国民健康保険事務		国民健康保険課 ☎042-769-8235 FAX042-751-5444 ✉kokuhoh@city.sagamihara.kanagawa.jp

資料の閲覧・配布場所 各担当課・行政資料コーナー・まちづくりセンター(橋本・城山・本庁地域・大野南を除く)・出張所・公民館(青根・沢井を除く)・図書館、市立公文書館 ※市ホームページにも掲載

意見の提出 1月9日～2月8日(必着)に、直接か郵送、ファクス、Eメールに住所、氏名(ふりがな)、電話番号、意見を書いて、各担当課(〒252-5277 中央区中央2-11-15)へ

結果の公表 意見の概要や市の考え方については、まとめ次第、各担当課や市ホームページなどで公表する予定です。

大切な記念日を思い出の形に 市オリジナル婚姻届を 制作しました

市からささやかなお祝いの気持ちと、婚姻届を提出した時の思い出の一つになれば、という思いを込めて、特別なデザインを施した本市オリジナルの婚姻届と記念用メッセージカード(二人お互いへのメッセージを書いてもらうもの)を制作しました。



©武内直子・PNP・講談社・東映アニメーション
婚姻届・メッセージカードには、市と「美少女戦士セーラームーンCrystal」のコラボレーションイラストが描かれています。

配布期間 3月25日(金)まで
配布・受付場所

各区役所区民課・まちづくりセンター(橋本・本庁地域・大野南を除く)・出張所、佐野川・牧野連絡所
※午後5時～翌午前8時30分と、土・日曜日、祝日等の午前8時30分～午後5時★は、各区役所、城山・津久井・相模湖・藤野総合事務所で配布・受け付け(★は大野中まちづくりセンターでも可)

☎オリジナル婚姻届・メッセージカードについて
区政支援課 ☎042-704-8911
手続きについて 緑区役所区民課 ☎042-775-8803
中央区役所区民課 ☎042-769-8227
南区役所区民課 ☎042-749-2131

1月11日(祝)新成人「はたちのつどい」

住んでいる区・地区(一部公民館区)	時間	会場
緑区 大沢、津久井 橋本(公民館区)、藤野 相原(公民館区)、城山、相模湖	午前10時40分～11時30分 午後0時50分～1時40分 午後3時～3時50分	社のホールはしもと
中央区 横山、星が丘、田名、上溝 清新、中央、光が丘 小山、大野北	午前10時40分～11時30分 午後0時50分～1時40分 午後3時～3時50分	市民会館
南区 大野南、麻溝、新磯、東林 大野中、相模台、相武台	午前10時40分～11時30分 午後0時50分～1時40分	相模女子大学グリーンホール(市文化会館)

☎平成7年4月2日～8年4月1日に生まれた人

☎子ども青少年課 ☎042-769-8289

第10代 相模原市観光親善大使募集

観光親善大使になって、本市の魅力をもっとPRしてみませんか。

応募資格 次の全てに該当する人

- 市内在住か在勤・在学中で、モデルなどの専属契約がない18歳以上(平成28年4月1日現在)
- 観光イベントやキャンペーン、各メディアなどで観光PR業務ができる(ステージ出演、チラシ配布、雑誌取材、テレビ・ラジオ出演など)
- 年間15回程度(土・日曜日、祝日等を含む)の活動に参加できる
- 観光親善大使のTwitterやFacebookで、活動内容などの報告を積極的にできる

任期 4月～29年3月 **賞金** 5万円(ほかに活動時の報酬あり)

☎3人以内(選考)

※書類審査通過者への面接(2月21日(日)を予定)で、特技のある人は披露してもらいます。

☎1月4日～31日(消印有効)に、市観光協会、sagamix、商業観光課、各まちづくりセンター・公民館(青根・沢井を除く)にある応募用紙(同協会ホームページにも掲載)を、市観光親善大使事業運営委員会(市観光協会内 ☎042-771-3767)へ

市債「さがみはらまちづくり債(5年債)」を発行

購入対象者 平成28年1月1日現在、市内在住(住民登録が必要)で20歳以上
購入限度額 1人当たり額面300万円まで(昨年度から変更になっています)

※購入時の手数料や諸費用は不要

最低購入額 額面10万円から10万円単位で購入可

発行価格 額面100円につき100円

利率 固定金利(2月3日に決定。直近の5年利付国債の利回りを0.08%程度上回るよう設定する予定)

利払い日 毎年8月25日と2月25日の年2回

償還日 33年2月25日(5年満期一括)

発行日 2月25日(休)

応募方法

1月20日午後5時(必着)までに、往復はがき(1人1枚)に記入例のとおり書いて、財務課へ

※封書でも申し込み可(記入例の**往信面(裏面)**の内容を書いた紙と、返信用はがき(切手貼付。記入例の**返信面**のとおり記入)を同封)

※1枚の往復はがきで複数人の申し込みをした場合や、1人で複数の申し込みをした場合、記入漏れ・誤りがある場合などは無効になります。

抽選

1月26日(火)午前10時、市役所第2別館3階議会傍聴者用ロビーで公開抽選を行います(当選・落選のお知らせをするものではありません)。

※抽選結果は返信はがきでお知らせします。2月2日までに届かない場合は、市コールセンター(☎042-770-7777)へ連絡してください。

購入方法

2月4日～15日に、必ず申込者本人が当選はがきを持って、取扱金融機関へ

※取扱金融機関での説明や購入手続きに時間がかかり、窓口が大変混雑する場合があります。

※申し込み・購入についての注意事項など詳しくは、各行政資料コーナー・まちづくりセンター・出張所・公民館・取扱金融機関で1月4日から配布するチラシか、市ホームページをご覧ください。

発行総額 8億円(応募額が各金融機関の取扱額を超えた場合は抽選)

券面 一般債振替制度(債券のペーパーレス化)に伴い、券面の発行はありません。債券は口座管理機関(購入した金融機関)に作った口座で管理されます。元利金は指定口座に自動的に入金されます。

マル優・特別マル優 身体障害者手帳の交付を受けている人や寡婦年金の受給者などが利用できます。

取扱金融機関

横浜銀行 市内全店舗、町田支店、相模台支店、座間支店(取扱額4.8億円)

八千代銀行 市内全店舗、町田支店(金森・旭町出張所を含む)、相原支店、相模台支店(取扱額3.2億円)

▼往復はがき記入例

往信面(宛先)	返信面(裏面)	返信面(宛先)	往信面(裏面)
52 25252777 往信 まちづくり債 相模原市中央区の中央2の11の15 抽選受付 行	記入不要(白紙)	52 □□□□□□ 返信 申込者氏名 申込者住所 様	①申込者の氏名(ふりがな) ②申込者の郵便番号・住所 ③申込者の生年月日 ④電話番号(日中の連絡先) ⑤購入希望金額(10万円単位で10万円～300万円) ⑥購入希望銀行名(取扱金融機関※(支店名まで)を1カ所記入) ⑦「申込内容を銀行へ提供することに同意する」と記入

※取扱金融機関 「横浜銀行〇〇支店」か「八千代銀行〇〇支店」

問い合わせ

- ◆購入について 横浜銀行相模原駅前支店 ☎042-754-1234
八千代銀行相模原支店 ☎042-753-1211
- ◆応募方法などについて 市コールセンター ☎042-770-7777

所得税・市県民税確定申告に向けて

介護保険に関する所得控除について

- 介護保険料は、社会保険料控除の対象です。
 - 介護保険サービス利用料は、次の区分により医療費控除の対象になります。
- ※申告には領収書が必要です。(○=対象、△=2分の1対象、×=対象外)

対象になるサービス		1割(2割)負担額	居住(滞在)費	食費
居宅系 ※①	訪問看護、訪問リハビリテーション、居宅療養管理指導	○	△	△
	通所リハビリテーション	○	△	○
	短期入所療養介護	○	○	○
福祉系 ※②	訪問介護(生活援助中心型を除く)、訪問入浴介護、夜間対応型訪問介護	○	△	△
	通所介護、認知症対応型通所介護	○	△	×
	短期入所生活介護、小規模多機能型居宅介護	○	×	×
施設	介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)、地域密着型介護老人福祉施設	△	△	△
	介護老人保健施設、介護療養型医療施設	○	○	○

- ※①要支援1・2の人が利用する介護予防サービスを含む
- ※②ケアプランに基づき、医療系サービスと併せて利用する場合のみ対象
- ※上記以外のサービスについては、各担当課へお問い合わせください。

●**介護福祉士等による喀痰吸引等が行われる場合の医療費控除について**
 医療系サービスと併せて利用しない福祉系サービス、訪問介護(生活援助中心型)・認知症対応型共同生活介護(介護予防含む)・特定施設入居者生活介護(介護予防含む)・地域密着型特定施設入居者生活介護で介護福祉士等による喀痰吸引等が行われる場合は、1割(2割)負担額の10分の1が医療費控除の対象になります。

☎介護保険課 総務・保険料班 ☎042-769-8321

おむつ代が医療費控除の対象になる場合があります。

初めておむつ代の医療費控除を申告する人は、医療機関で発行する「おむつ使用証明書」で申告してください。2年日以降の人は、条件を満たせば、市が交付する「おむつ代の医療費控除に係る確認書」でも申告できます。同確認書の交付申請は、介護保険課認定班に事前に電話などで条件を満たすかを確認してください。

☎介護保険課 認定班 ☎042-769-8342

障害者控除について

65歳以上の要介護認定者や扶養親族等は、要介護認定者本人の身体等の状況により、障害者控除の対象になる場合があります。同控除を受けるためには、障害者控除対象者認定書※が必要ですので、申請してください。

※障害者手帳などを持っていない65歳以上で、市町村長等が「知的障害者か身体障害者に準ずるもの」として認定した人に交付します。これは、障害者控除を受けるために使用できるもので、障害者向けのサービスが受けられるものではありません。

- ☑市内在住で次の全てに該当する人
 - 認定を受けたい年の12月31日現在で、65歳以上
 - 身体の障害や寝たきり、認知症により日常生活に支障がある(基準あり)
 - 身体障害者手帳・療育手帳(判定を受けた人を含む)・精神障害者保健福祉手帳・戦傷病者手帳の交付を受けていない
 - 原子爆弾被爆者の認定を受けていない
 - 本人かその扶養者が所得控除を受けられる
- ※障害者・特別障害者控除の対象区分などについてはお問い合わせください。

☑各高齢者相談課・保健福祉課にある申請書(市ホームページにも掲載)を管轄する窓口へ

※申請しても、判定により認定されない場合があります。

窓口・問い合わせ	課名	電話番号
	緑高齢者相談課	☎042-775-8812
	中央高齢者相談課	☎042-769-8349
	南高齢者相談課	☎042-701-7704
	城山保健福祉課	☎042-783-8120
	津久井保健福祉課	☎042-780-1408
	相模湖保健福祉課	☎042-684-3216
	藤野保健福祉課	☎042-687-5511

確定申告書(A申告書)説明会

日にち	時間	会場	定員(先着順)
1月14日(木)	午後2時~4時	市民会館第2大会議室	70人
1月15日(金)		県高相合同庁舎	100人
1月18日(月)		サン・エールさがみはら	70人

☑給与(医療費控除・住宅ローン控除)・雑(年金等)所得者で申告が必要な人
 ※希望者は、筆記用具、確定申告書・手引き(郵送された人)を持って、直接会場へ
 ※個別の申告相談、書類の受け付けは行いません。

☎相模原青色申告会 ☎042-756-4104

介護保険、国民健康保険、後期高齢者医療制度 納付済額をお知らせします

平成27年中に納付した保険料(税)額をお知らせする通知を各担当課から発送します。通知する金額は、確定申告の時に、27年中の所得の社会保険料控除として、申告できます。
 ※発送予定日から数日経過しても通知が届かない場合は、各担当課へお問い合わせください。

発送予定日	担当課
後期高齢者医療制度 1月20日	地域医療課 ☎042-769-8231
介護保険 1月22日	介護保険課 ☎042-769-8321
国民健康保険 1月25日	国民健康保険課 ☎042-769-8234

相続税の申告の要否判定は 国税庁ホームページで

国税庁ホームページの「相続税の申告要否判定コーナー」では、法定相続人の数や個別の財産・債務の価額などを入力すると、基礎控除額などを自動で計算し、相続税の申告要否のおおよその判定ができます。「相続税の申告要否検討表」の作成もできます。

☎相模原税務署 ☎042-756-8211

地域農業の未来を考える

●●農業委員会の制度改革について●●

- 農業委員会等に関する法律が一部改正されました。主な内容は次のとおりです。
- 農業委員会の業務の重点化として、農地等の利用の最適化推進のため、担い手への農地利用の集積・集約化、耕作放棄地の発生防止・解消、新規参入の促進の業務が必須業務となりました。
- 農業委員の選出方法が、公選制から市長が議会の同意を得て任命する方法に変更になりました。
- 農地等の利用の最適化を推進する現場活動を行うために、農地利用最適化推進委員が新設されました。

☎農業委員会事務局 ☎042-769-8292

●●農業委員会委員の募集●●

- 農地の権利移動の許可等に関する審議や、審議に関連した現場調査などを行います。
- ☑農業に関する識見があり、農地等の利用の最適化の推進に関する事項や農業委員会の所掌する事項に関する職務を適切に行うことができる、次のいずれかに該当する人=19人(選考)
 - 中立的な立場で公正な判断ができ、農業委員会が所掌する事項に関し利害関係がない=1人以上
 - 認定農業者※=10人以上 ○認定農業者に該当しない農業者
- ※効率的・安定的な農業経営に向けた5年後の経営改善目標を記載した計画を提出し、その計画について市の認定を受けた農業者
- 任期 4月~平成31年3月(月2回程度の会議と月4回程度の現場活動など) 報酬 月額4万5,100円
- 募集案内の配布場所 農政課、津久井地域経済課、農業委員会事務局・同津久井事務所、各行政資料コーナー・まちづくりセンター(橋本・本庁地域・大野南を除く)・公民館(青根・沢井を除く)、市立公文書館
- ※市ホームページにも掲載
- ※対象や応募方法について詳しくは、募集案内をご覧ください。
- ☑1月4日~29日(必着)に、募集案内に付いている申込書を、直接(農政課、津久井地域経済課)か郵送で農政課(〒252-5277 中央区中央2-11-15 ☎042-769-9233)へ

意見募集 平成28年度 食品衛生監視指導計画(案)

食中毒の発生や不衛生な食品の流通を防ぐため、スーパーや飲食店などへの立ち入り検査、食品の抜き取り検査などの施策を示す計画(案)です。

計画(案)の閲覧・配布場所 生活衛生課、各消費生活センター・行政資料コーナー・公民館(青根・沢井を除く) ※市ホームページにも掲載

意見の提出 1月4日~2月3日(必着)に、直接か郵送、ファクス、Eメールに住所、氏名(ふりがな)、電話番号、意見を書いて、生活衛生課(〒252-5277 中央区中央2-11-15 ☎042-750-3066 ✉seikatsueisei@city.sagamihara.kanagawa.jp ☎042-769-9234)へ

改正障害者雇用促進法説明会

雇用における障害者差別の禁止や合理的配慮の提供について説明します。

☑1月14日(木)午後2時~4時30分

☑ウェルネスさがみはら7階視聴覚室

☑市内事業主・人事担当者・現場管理職=100人(先着順)
 ※希望者は直接会場へ

☎雇用政策課 ☎042-769-8238



新春対談 まちづくり、人づくりを考える 希望のたすきを明日へ!

リニア中央新幹線の神奈川県駅設置や圏央道の開通、また、在日米陸軍相模総合補給廠の一部返還地や、共同使用が開始された敷地の活用など、相模原のまちは将来に向けて大きく変わろうとしています。「夢と希望が持てるまち」「魅力のあるまち」をめざしたまちづくりを引き継ぐのは、明日を担うたぐさんのさがみっ子たちです。今回は「未来へたすきをつなぐ」をテーマに、教育、人材育成などについて、第91回東京箱根間往復大学駅伝競走(箱根駅伝)で総合優勝した青山学院大学陸上競技部の原監督と加山市長が対談。熱い思いを語り合いました。(司会 tvkアナウンサー 長澤彩子さん)



原 晋 青山学院大学陸上競技部監督

昭和42年広島県生まれ。広島県立世羅高等学校では全国高等学校駅伝競走大会で準優勝。中京大学でも日本インカレ5000mで3位に入賞。平成元年に中国電力陸上競技部に入部。5年で選手生活を終え、その後は営業などで活躍。平成16年に青山学院大学陸上競技部の監督に就任し、「誰もが楽しく走る『ワクワク大作戦』」を掲げ、昨年同校を箱根駅伝初優勝に導いた。



加山 俊夫 相模原市長

できることを考えよう」ということ。「常に前へ向かってワクワクしながら、どうすれば夢が実現できるのかを考えよう」ということでした。

日々の積み重ねが箱根駅伝優勝に

■新年明けましておめでとうございます。今回は、第91回箱根駅伝で青山学院大学陸上競技部を総合優勝に導いた原監督をお招きし、加山市長と共に教育や人材育成についてお話を伺います。

加山 箱根駅伝、出雲駅伝の活躍は私たちに大きな希望と感動を届けてくれました。監督の「ワクワク大作戦」が見事に当たりましたね。

原 12年前、監督就任時に私がめざしたのは「10年後に優勝を狙えるチーム」でした。長期ビジョンに基づいて、半歩先をめざす…。それを繰り返し行ってきました。その中で心掛けたのは、「できないことではなく、

■監督のお話を伺って、あらためて「教育」の意味を考えさせられました。加山市長は「教育」についてどのように考えていますか。

加山 子どもたちの学びの環境をしっかりと築いていくことは、私たち大人の重要な使命であると考えています。市では、子どもたちに寄り添った教育に取り組むことができる教員を養成しています。「人が財産」を基本理念として本市の教員をめざす人を対象に平成21年に開塾した「さがみ風っ子教師塾」です。卒塾後、実際に教員になった人は254人(平成27年度実施相模原市立学校教員採用試験合格者を含む)。この教師塾を通して、「教育愛に燃える相模原市の教員」としての資質や実践力を身に付けてほしいと思っています。

原 非常に良い取り組みですね。教育はただ勉強を教えるのではなく、生き様をどう教えていくかが大切ですね。私もぜひ、その塾の講師になりたいですね。



「さがみ風っ子教師塾」の様子。この日は、市内在学の児童・生徒が体験学習を行う「相模川ビレッジ若あゆ」で実習を行った

子どもたちに寄り添った教育を

■教育の現場での具体的な取り組みを教えてください。

加山 不登校やいじめなど、子どもたちを取り巻くさまざまな問題に対処するため、順次各小学校への児童支援専任教諭の配置を進めています。また、教育的な支援が必要な子どもたちに寄り添う支援教育支援員を市内の全小・中学校に配置しています。

「食」も大切なテーマです。子育て環境の負担軽減と、成長期の子どもたちの栄養バランスを考慮し、県内の政令指定都市では初めて、中学校の完全給食を実現しました。教室の空調設備やトイレの整備など、施設面で環境づくりもさらに進めたいですね。

また、教育現場だけでなく社会全体で子どもたちを見守っていくために、27年3月には、子どもたちの健全な成長と権利を保障する「市子どもの権利条例」を制定しました。さらに11月には、子どもたちが抱えている悩みを相談できる「さがみはら子どもの権利相談室」を開塾し、一緒に問題解決に取り組む体制を整えました。学校、地域、行政が一体となって、子どもたちをしっかりと守っていきたくと思います。

■人を育てる環境づくりが大切なですね。

原 「原がいるから強い」といわれるような組織にはしたくない。これは就任以来の私の信念です。一人の教員が一生懸命頑張るその学校を良くしても、そ

青山学院大学が箱根駅伝2連覇をめざします!

1月2日(土)・3日(日)に開催される第92回箱根駅伝に、青山学院大学陸上競技部が8年連続で出場します。

前回は圧倒的な強さで初優勝を飾り、昨年10月12日に開催された第27回出雲全日本大学選抜駅伝競走(出雲駅伝)を制するなど好調で、2連覇が期待されています。

市内の施設や青山学院大学相模原キャンパスなどで練習を重ねている選手たちを、ぜひ応援してください。



昨年、5区で驚異的な走りを見せた神野大地選手



の教員がいなくなったら荒れてしまうのではだめ。学校、家庭、地域社会が一つになって教育を考えていく、そんな持続する環境づくりが求められるのではないだろうか。



新町中学校の昼食の時の様子。生徒たちは弁当や給食をしっかり食べて、午後の授業も元気に取り組んでいる

「ワクワク大作戦」で元気に

■「ワクワク大作戦」もそんな環境づくりの中から生まれたのですか。

原 選手が自分で考え、自分の言葉で発信し、コミュニケーションを取る中で小さな成功体験を積み重ねていく。それが「ワクワク大作戦」です。内面の能力をいかに引き上げるかを日頃から訓練することが大切ですね。

箱根駅伝は、いわば相模原市の代表として走っています。観ている人が「元気をもらった」とワクワクした気持ちになってもらえるよう、選手には躍動感のある走りをしてもらいたいと思っています。

■相模原市でのスポーツの取り組みを教えてください。

加山 スポーツは豊かな市民生活を実現するためにとっても大切です。「する」「観る」「支える」スポーツの環境づくりのために「市スポーツ振興計画」を策定し、サッカーやラグビーの公式試合も開催できる相模原ギオンスタジアムなど、施設の整備も進めています。27年4月に同スタジアムの周りに完成したクロスランナー仕様のジョギングコースは、実は原監督からのアドバイスを取り入れたものなんですよ。

■監督は寮監もされていますが、共同生活の中で心掛けていることは?

原 寮は自分たちの家、だから点呼は取りません。お風呂の順番は自由、掃除はみんなが当番で行います。学生を信じ「門限は午後10時。必ず帰るように」とだけ決めました。寮は練習の疲れを癒やす安らぎの場でもあります。だから、自然体で暮らせるよう心掛けました。ただし、寮生活における決まりは明文化しました。「自由なこと」と「好き勝手」は違います。寮が「帰るのが楽しい場」であればルールやマナーは自然に守られます。一般家庭でのしつけも同じではないでしょうか。選手も子どもも、自分自身の力で成長できる環境づくりが大切なんだと思います。

加山 一流の選手になるためには規則正しい生活を基に、まずは人間性を磨く必要があること。これはあらゆる分野に通じると思います。

「日本一魅力あるまち さがみはら」をめざして 6つの基本項目

- 1 相模原教育の推進**
次代を担う子どもたちの健やかな成長を願い、児童・生徒一人一人に寄り添った、きめ細やかな教育の推進などに努めるとともに、生涯学習やスポーツ振興などの環境整備にも力を入れています。
- 2 お年寄りや障害者にやさしい 医療・福祉の充実**
今後の高齢社会等の進展に備え、高齢者が安心して暮らせるよう、地域包括ケアシステムの構築や、認知症施策の推進に取り組んでいます。また、総合診療医の育成、潜在看護師の復職支援など、地域医療体制の充実にも取り組んでいます。
- 3 子育て・働く女性の応援**
女性が安心して子どもを産み、育てることができるよう、小児医療費助成や、妊婦健康診査費助成の拡充、保育所・児童クラブの待機児童の解消などに取り組んでいます。
- 4 活力あふれる地域経済**
新産業の創出や成長分野の開拓、中小企業の支援の推進、戦略的な企業誘致策などを展開し、地域経済の活性化に取り組んでいます。
- 5 ポテンシャルを生かしたまちづくり**
リニア中央新幹線の神奈川県駅設置や相模総合補給廠の一部返還に伴うまちづくりなど、将来にわたり、本市だけでなく周辺地域、日本全体の活性化や発展が期待できる大規模プロジェクトの推進に積極的に取り組みます。また、災害に強いまちづくりやクリーンで快適な水素社会の実現をめざします。
- 6 相模原市の魅力の発信**
豊かな自然や充実した都市機能を備えた市街地、文化やスポーツなど、多様な地域資源の魅力を、広く市内外に発信します。



相模原ギオンスタジアムの周りにあるクロスランナー仕様のジョギングコース

たすきを次世代へつなぐ

■相模原市の未来を担う子どもたちや市民にメッセージをお願いします。

加山 毎年市内の小学校を訪問し、子どもたちと触れ合い、話し合う場を設けています。そこでは夢や、住んでいるまちに対するさまざまな意見や要望が語られます。子どもたちの豊かで新鮮な発想にはいつも驚かされます。

本市はこれから将来へ向かって大きく変貌を遂げようとしています。その一つがリニア中央新幹線です。平成39年に開通し、橋本駅付近に神奈川県駅ができる予定です。また、圏央道の開通により首都圏や各地域との交通利便性が飛躍的に向上したほか、市内のインターチェンジ付近には4つの産業拠点を整備しているところです。一部が返還された相模総合補給廠の敷地の活用については、国際会議場や文化・研究・教育施設のほか、公園、スポーツ施設などを検討しています。こうした本市が持つポテンシャル(潜在力)を最大限に生かしたまちづくりを着実に進めるとともに、防災・減災対策、企業支援や雇用の創出など、幅広い分野で市民サービスの一層の向上を図っていきます。

本市で子どもを産み、育てることに喜びを感じてもらえるようなまちづくりを進めるため、子どもたち一人一人の成長を社会全体で



対談は青山学院大学相模原グラウンドから始まった。右は司会のtvkアナウンサー 長澤彩子さん

応援し、安心して子育てができる環境の整備などにも積極的に取り組んでいきたいですね。

子どもたちが安全で安心して心豊かにワクワクした気持ちで過ごすことができるまちづくり、それは私たちの使命です。その子どもたちが、先人が築いてきた「まちの魅力」というたすきを受け継ぎ、次世代へとつないでくれることを心から願っています。

原 相模原市は、大学などの教育機関がたくさんあり、学園都市としての魅力も持っています。これからは官民一体となって教育現場を盛り上げていけたらと思います。また、相模原市は、小学校・中学校・高等学校・大学、そして働く場と、切れ目のない充実した生活環境が整っていることで、これからも人が集まり、人口が増えていくと思います。一緒に相模原市を盛り上げていきたいと思います。

■いよいよ明日、箱根駅伝がスタートします。連覇への意気込みをお願いします。

原 青山学院大学らしく笑顔でたすきをつなぎ、連覇を果たして、ぜひもう一度地元の皆さんと喜びを分かち合いたいです。

加山 皆さんの活躍は地元の誇りです。力強く連覇の言葉をいただいたので、明日、あさっては1位でゴールすることを大いに期待しています。みんなの夢と希望をさらに膨らませてほしいですね。72万市民全員で応援しています。頑張ってください。

情報あ・ら・かると

お知らせ

夜間納税相談窓口のご利用を ～相談はお早めに～

日中に、市税(国民健康保険税を除く)の納付相談や納税ができない人のために窓口を開設。電話相談も可
 時 1月7日(木)・18日(月)
 午後5時30分～7時

会場	電話番号
納税課 (市役所第2別館2階)※	042-769-8300
緑市税事務所 (緑区合同庁舎5階)	042-775-8808
南市税事務所 (南区合同庁舎3階)	042-749-2163

※夜間納税相談窓口で午後6時以降に市役所へ来庁する場合は、本館裏玄関の守衛室で入館手続きをしてください。

宿泊利用①相模川清流の里 ②たてしな自然の村

3月まで平日に空きあり
 随時受け付け
4月分の抽選申し込み 1月10日午後5時までに、さがみはらネットワークシステムからか、商業観光課、各まちづくりセンター(橋本・本庁地域・大野南を除く)・出張所・公民館にある申込書を各施設へ。抽選後の空き室の申し込みは、1月21日から、電話で①☎0120-988-547、②☎0267-55-6776へ
4月の休館日
 ①11日(月)・12日(火)②6日(水)・19日(火)
 ※日～金曜日は特別料金で宿泊でき、地域の特産品をプレゼント

珠算能力検定試験

時 2月14日(日)午前9時～10時
 会 産業会館
 費 1級2,100円、2級1,570円、3級1,360円
 申 1月6日～13日に、直接、相模原商工会議所共済検定課(☎042-753-8134)へ

募集

外国人懇話会の参加者

外国人市民の医療環境について
 時 2月14日(日)午後1時30分～3時30分
 会 プロミティふちのべ(中央区鹿沼台)
 対 市内在住か在勤・在学の外国人
 定 3人(選考)
 申 1月15日(必着)までに、さがみはら国際交流ラウンジ、シティセールス・親善交流課にある申込用紙(市ホームページにも掲載)を郵送か、ファクス、Eメールで同課(☎042-707-7045)へ
 ※傍聴希望者は直接会場へ(定20人(先着順))

陽光園の非常勤職員 (言語聴覚士)

福祉型・医療型児童発達支援センターで、就学前の児童の言語聴覚療法支援
 勤務 4月から、月～金曜日(祝日等を除く)のうち週1～4日で、午前9時30分～午後3時45分
 賃金 時給2,520円
 対 言語聴覚士の資格がある人
 定 1・2人(選考)
 申 1月4日～29日に、電話で同園(☎042-756-8410)へ

市民協働に係る制度の運用団体

市民活動の活性化と市民協働推進を目的とした特定非営利活動法人
対象事業
 市民・行政協働運営型市民ファンド事業
運用期間
 平成29年度の助成金交付業務に係る期間＝28年4月から3年間程度
対 市内に事務所を有し、市長所轄か県知事所轄の特定非営利活動法人で、申請書提出時点で一年以上継続した活動を行っている団体
 ※詳しくは申請書をご覧ください。
 申 1月4日～29日に、市民協働推進課がさがみはら市民活動サポートセンターにある申請書(市ホームページにも掲載)を、直接同課(☎042-769-9225)へ

「市民平和のつどい」実行委員

市民平和のつどいの企画・立案など
任期 4月から2年間(会議は年8～10回)
 ※謝礼、交通費の支給等なし
対 市内在住か在勤・在学の18歳以上
定 若干名(選考)
 申 2月1日(必着)までに、郵送かファクス、Eメールに住所、氏名、年齢、性別、電話番号、略歴、「平和思想普及啓発事業に関する提言書」などを読み「私が行いたい市民平和のつどい」をテーマにした文章(400字程度)を書いて、同委員会事務局(渉外課内 〒252-5277 中央区中央2-11-15 ☎042-754-2280 ✉shogaika@city.sagamihara.kanagawa.jp ☎042-769-8207)へ
 ※資料を送付しますので、必ず事前にお問い合わせください。

国立県営 神奈川障害者職業能力開発校 平成28年4月入校生

職業に必要な知識、技術・技能が習得できる5職系9コース
対 身体・知的・精神障害がある人
選考日 2月21日(日)・22日(月)・23日(火)
合格発表 3月11日(金)
募集案内配布場所
 県内ハローワーク、同校
 申 1月12日～2月8日に、募集案内に付いている申込書を直接住んでいる地域のハローワークへ
 問 同校(☎042-744-1243)

スキー教室ボランティア

知的障害者のトイレや入浴、着替えなどのサポート
 時 2月6日(土)～7日(日)〈1泊2日〉
 定 10人(申込順)
 会 霧ヶ峰高原(長野県諏訪市)
 費 2,500円(学生1,000円)
 申 1月4日～15日に、電話で市手をつなぐ育成会(☎042-759-4310)へ

イベント

サガツナビ 就活イベント

①個別相談会
 就職活動に関する不安や悩み
 時 1月14日(木)・28日(木)、2月3日(水)
 午前9時30分・10時20分・11時10分(約50分)
 ②キャリアシミュレーション&若手社員との座談会
 就業の疑似体験とキャリアデザイン
 時 1月14日(木)・28日(木)午後4時～7時
 …… 共 …… 通 ……
 会 ユニコムプラザさがみはら
 対 大学・短大・専門学校・高専生など(①は保護者も可)
 定 ①各3人②各10人(申込順)
 申 開催日2日前までに、サガツナビホームページから申し込んでください。
 問 さがみはら産業創造センター(☎042-703-6321)

障害児・者バスレクリエーション

リフト付きバスを利用して、東京スカイツリーとエプソンアクアパーク品川へ
 時 2月11日(祝)午前7時～午後6時
集合・解散場所 けやき体育館か津久井総合事務所
対 市内在住か在勤・在学の小学生以上の障害児・者とその付き添い
 定 18組36人(抽選)
 費 1組7,500円(小学生6,430円、中学生6,740円、高校生7,240円(入場料、昼食代含む))
 申 1月4日～27日に、直接か電話、ファクスに住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号、「障害児・者バスレクリエーション」と書いて、けやき体育館(☎042-753-9030 ☎042-769-1200)へ

語り合う集い「吉野宿ふじやを拠点にした活性化策について」

吉野宿ふじや活性化事業の成果と反省点に関するパネルディスカッション
 時 1月16日(土)午後1時30分～3時20分
 会 藤野中央公民館 定 70人(申込順)
 申 1月4日～15日に、直接か電話でふじの里山くらぶ(☎042-686-6750)へ

ユニコムプラザさがみはらの催し オーサズカフェ「大正の広重」

吉田初三郎さんが描いた私鉄の路線図を中心に、郊外の魅力などを探る講座
 時 1月9日(土)午後2時～3時
シェアードオフィス1日見学会
 時 1月10日(日)午前10時、午後2時・7時
 …… 共 …… 通 ……
 ※希望者は直接会場へ
 問 同所(☎042-701-4370)

契約トラブルの相談は消費生活センターへ

「利用した覚えのないサイトから請求が来た」「街で声を掛けられたのをきっかけに高価な商品を勧められた」などの契約トラブルは、消費生活センターへ相談してください。

- ◎こんな言葉や電話には要注意!
 「無料で診断(体験)できます」「〇〇したらお金をあげます」「必ずもうかる」
- ◎トラブルに遭わないために
 - インターネットサイトの広告画面を安易にクリックしない
 - 声を掛けられても、ついていけない ●断るときは、はっきりと断る
 - 契約の前に冷静に考えてみる。少しでも怪しいと思ったら、周囲に相談する

特別電話相談 若者のトラブル110番

消費生活相談員による、チャットセールスやマルチ商法などの契約トラブルの相談
 時 1月13日(水)～15日(金)
 午前9時～正午、午後1時～4時

相談窓口	電話番号
北消費生活センター	042-775-1770
相模原消費生活センター	042-776-2511
南消費生活センター	042-749-2175



読者のひろば

(敬称略)

催し 費用の記載がない場合は無料です。

- フォト四季写真展「四季讃歌」** 1月21日(木)～25日(月) 午前10時～午後6時(21日は正午から、25日は午後4時まで)、相模原市民ギャラリー 関 山口(☎042-746-1716)
- 新春エントランスコンサート「ピアノが鳴れば、心が躍り出す」** 曲目は「甘い思い出」ほか 1月11日(祝) 午後6時～7時、桜美林大学プラネット淵野辺キャンパスエントランスホール(中央区淵野辺) 関 築地(☎042-704-7133)
- 初めての社交ダンス無料体験講習会** 1月16日(土) 午前9時～10時30分、大野南公民館。定員20人(申込順) ☎電話で吉田(☎090-6347-1752)へ
- アンサンブルコンサート** ギター、フルート、トランペット、オカリナ、尺八などの演奏 1月23日(土) 午前10時30分～午後5時、杜のホールはしもと 関 鈴木(☎090-5414-7419)
- 合同絵画展** 1月7日(木)～12日(火) 午前10時～午後7時(7日は午後3時から、12日は午後4時まで)、相模原市民ギャラリー。11日(祝) 午後4時から声楽の独唱あり 関 三本(☎080-5482-4142)

仲間 会費などは個別にお問い合わせください。

- 俳句** 毎月第3水曜日午後1時、串川ひがし地域センター。初心者歓迎 関 重野(☎042-784-2579)
- 社交ダンス** 毎週水曜日午後7時、陽光台小学校。経験者歓迎(子育て世代は初心者も可) 関 佐藤(☎090-8430-9218)
- 英会話** 月4回月曜日か金曜日午前10時、中央公民館ほか 関 守屋(☎042-756-5260)
- 民謡** 月2回木曜日午後1時30分、相模女子大学グリーンホール(市文化会館)第1練習室 関 白井(☎046-256-1413)
- ダンススポーツ** 毎週水曜日午後7時30分、中央中学校。初心者歓迎、見学・体験可 関 河合(☎090-6472-4536)
- ウクレレ** 毎週土曜日午後1時、大野北公民館 関 川合(☎090-9684-9854)

応募は発行日の3週間前まで

掲載を希望する場合は住所、氏名(ふりがな)、電話番号、掲載希望号、「読者のひろば」と書いて、原稿を郵送かファクスで広聴広報課(〒252-5277 中央区中央2-11-15 FAX042-753-7831)へ。市ホームページの「電子申請」からも申し込みます。

催しは過去6カ月以内、仲間は過去1年以内に掲載された団体は応募できません。掲載は抽選(仲間は希望号と次号の2回)。掲載の場合は、発行日の10日前ごろに連絡します。不掲載の連絡、原稿の返却はしません。

わらべうたボランティア養成&ステップアップ講座

子どもと一緒にわらべうたを楽しむ技術について

時 1月29日(金) 午前9時30分～11時30分

会 橋本公民館

対 わらべうたボランティアとして、橋本図書館で活動する意欲のある人

定 20人(申込順)

申 1月5日～28日に、直接か電話で橋本図書館(☎042-770-6600)へ

自然体験活動指導者育成講習会

自然体験活動の指導に必要な知識や技術、安全管理などを身に付ける

時 2月11日(祝)～14日(日)〈3泊4日〉

会 ふじの体験の森やませみ

対 市内在住か在勤・在学中、自然体験活動による地域活性化にリーダーとして協力できる人

定 24人(申込順)

費 1万2,000円(宿泊費、教材費、保険料など)

申 電話か、Eメールに住所、氏名、年齢、電話番号、「自然体験活動指導者」と書いて、やまなみCONEミーティングの内藤さん(☎090-8816-3467 ☐wakakusa526@gmail.com)へ

防災講演会 日本の火山活動の現状と今後について

時 1月21日(木) 午後2時30分～4時

会 杜のホールはしもと

講 藤井敏嗣さん(火山噴火予知連絡会会長)

定 400人(先着順)

※希望者は直接会場へ

関 市防災協会(☎042-753-9971)

施設のお休み

さがみはらアンテナショップsagamix

時 1月1日(祝)、1月12日(火)～3月下旬※

※改修工事のため

関 市観光協会(☎042-771-3767)

環境情報センター

時 1月1日(祝)～3日(日)・16日(土)・17日(日)・21日(木)・30日(土)

関 同センター(☎042-769-9248)

市立公文書館

時 1月1日(祝)～4日(月)・11日(祝)・12日(火)・18日(月)・20日(水)・25日(月)

関 同館(☎042-783-8053)

市民健康文化センター

時 1月1日(祝)～3日(日)・18日(月)

関 同センター(☎042-747-3776)

さがみはら北の丘センター

時 1月1日(祝)～3日(日)・12日(火)

関 同センター(☎042-773-5570)

お茶会～外国人との交流の広場～

マレーシア人による母国のお話と、「WE21ジャパン相模原」の活動紹介

時 1月17日(日) 午前10時～正午

会 さがみはら国際交流ラウンジ

定 40人(先着順) ※希望者は直接会場へ

関 同ラウンジ(☎042-750-4150)

市体育協会からのお知らせ

新春踊り初め講習会

時 1月11日(祝) 午後1時30分～3時30分

会 総合学習センター

※希望者は、扇子を持って直接会場へ

スポーツチャンバラ新春体験会

日にち	時間	会場
1月8日(金)	午後7時～8時30分	総合体育館
1月9日(土)	午前10時～11時45分	北総合体育館

対 4歳以上

※希望者は運動ができる服装で直接会場へ

関 同協会(☎042-751-5552)

講演・講座

観光通訳養成会議

時 2月6日(土) 午前10時～11時30分

会 さがみはら国際交流ラウンジ

定 20人(申込順)

申 1月4日～2月5日に、直接か電話、ファクスに氏名、電話番号、「観光通訳養成会議」と書いて、同ラウンジ(☎042-750-4150)へ

女子美術大学 退職教員記念展

平成27年度に定年退職する実技系教員による展覧会

時 1月6日(水)～2月1日(月) 午前10時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

※火曜日休館

会 女子美アートミュージアム(南区麻溝台)

関 同所(☎042-778-6801)

相模の大風センターの催し

親子で楽しむダイヤ・角凧作り教室

時 1月23日(土)、2月27日(土)

午後1時30分～4時

対 子どもとその保護者=各20人(申込順)

※小学生以上は1人でも参加可

費 各500円(材料費など)

ひな人形作り教室

時 1月26日(火) 午前9時30分～午後3時30分

対 18歳以上(高校生を除く)

定 15人(申込順)

費 2,500円(材料費など)

申 1月4日から、直接か電話で新磯ふれあいセンター(☎046-255-1311)へ

市民健康文化センターの催し

健文ロードSHOW!「心の旅路」

時 1月16日(土) 午後1時30分～3時15分

定 70人(先着順)

※未就学児は保護者同伴。1月4日から同センターで配布する整理券が必要

関 同センター(☎042-747-3776)

スクラッチタイル作り

時 1月23日(土) 午前10時30分～午後0時30分、午後1時30分～3時30分

対 小学生以上 ※小学生は保護者同伴

定 各15人(申込順) 費 各500円

申 1月23日までに、直接か電話で同センターへ

冬季ポニー教室〈全5回〉

ポニーの乗馬や餌やりなどの世話を体験

時 2月7日(日)・11日(祝)・14日(日)・21日(日)・28日(日) 午前9時40分～正午

会 相模原麻溝公園ふれあい動物広場

対 市内在住の小・中学生(保護者同伴)

定 20人(抽選)

申 1月25日(必着)までに、往復はがきに住所、氏名(ふりがな)、学年、性別、電話番号、保護者氏名、「冬季ポニー教室」と書いて、同広場(〒252-0328 南区麻溝台2317-1 ☎042-778-3900)へ

※過去に参加した人は応募できません。

サン・エールさがみはらの催し 土曜コンサート

邦楽・三曲合奏(箏、三弦、尺八)

時 1月16日(土) 午後5時30分～7時

さん・えーる落語～新春初笑い～

出演 笑福亭羽光さん、三遊亭小笑さん

時 1月24日(日) 午後2時～3時

定 各220人(先着順)

※希望者は直接会場へ

関 同所(☎042-775-5665)

環境情報センターの催し

- ①**ダンボールコンポスト学習会**
生ごみの堆肥化について
時 1月11日(祝) 午後1時30分～2時30分
 - ②**発見しよう! まちの中の小さな自然**
自然観察指導員と植物や昆虫などを観察
時 1月15日(金)、2月15日(月)〈荒天中止〉
午前9時30分～11時30分
 - ③**おもちゃもったいないセンター**
使わなくなったおもちゃのポイントに応じた交換や、壊れたおもちゃの修理
時 1月24日(日)、2月28日(日)
午前10時～午後3時
- ※希望者は②飲み物・帽子・ルーペなど観察に必要な道具(貸し出しあり)③おもちゃを持って直接同センターへ
- 関 同センター(☎042-769-9248)

新春恒例行事に行こう!

寒中水泳大会 岡市水泳協会の樋川さん ☎080-1323-3739

相模川で泳いだ後、船上的に向けて矢を放ち、無病息災を願います。
 時 1月1日(祝) 午後0時30分～1時30分
 会 相模川高田橋付近
 ※希望者は、水着と履物を持って直接会場へ
 ※健康状態に注意して参加してください。



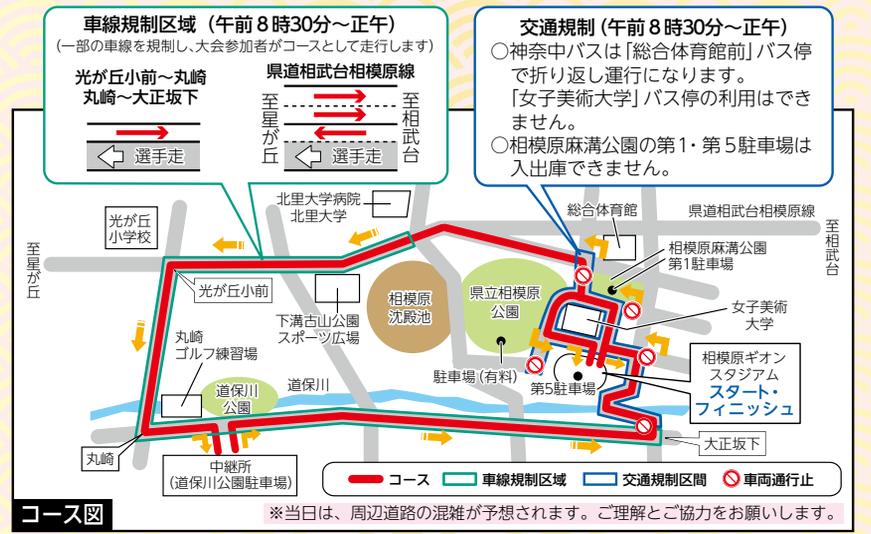
消防出初式 岡警防課 ☎042-751-9140

消防車両の分列行進や消防演技、一斉放水などを行います。
 時 1月10日(日) 午前10時～午後0時30分(小雨雪決行)
 会 淵野辺公園隣接地(中央区弥栄)
 ※希望者は直接会場へ



相模原駅伝競走大会 岡市体育協会 ☎042-751-5552

159チーム、約1,000人のランナーに温かい声援をお願いします。
 時 1月17日(日) 午前8時20分～正午 発走 午前9時10分・9時20分・10時30分
 会 相模原ギオンスタジアムと周辺道路



アートラボはしもと・多摩美術大学連携事業

不思議王国タルバロー 集まれ! 勇者たちー

子どもたちが勇者になり、自分でものを作って売ったり、闘う道具を買ったりして、ドラゴンを倒すゲームを行うワークショップです。
 時 1月9日(土)・10日(日) 午後1時～3時30分
 会 アートラボはしもと 小学生とその保護者=各20組(申込順)
 申 1月4日から、直接か電話で同所(☎042-703-4654)へ



銀河アリーナでスケート体験

教室名	日時	対象・定員(抽選)
①幼児スケート (全4回)	2月6日～27日の毎週土曜日 午前9時～10時30分	4歳以上の未就学児 =25人
②初心者スケート (全4回)	2月8日(月)・10日(水)・15日(月)・17日(水) 午後6時30分～8時	16歳以上の初心者と 初級者=20人

費①3,000円②3,500円 ※貸靴代別途1回410円(中学生以下210円)
 申 1月15日(必着)までに、往復はがきに住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号、教室名を書いて、同所(〒252-0229 中央区弥栄3-1-6 ☎042-776-5311)へ



市立博物館へ行こう 岡市立博物館 ☎042-750-8030

休館日 月曜日(1月11日を除く)、1月12日(火)、2月12日(金)

さがみはら宇宙の日 昼間の天体観望会
金星探査機「あかつき」応援企画 金星を見よう
 「あかつき」が周回している金星を観望します。悪天候時は観測室を見学します。
 時 1月11日(祝) 午前10時～11時30分
 定 200人(先着順) 希望者は直接会場へ

民俗講話 さまざまな道とその役割 希望者は直接会場へ
 地域の道にまつわる伝承や人々の生活との関わりについて紹介します。
 時 1月16日(土) 午後2時～4時 定 120人(先着順)

昔の遊び体験 希望者は直接会場へ
 折り紙、けん玉、ヨーヨーなど、懐かしい遊びを体験できます。
 時 1月17日・31日、2月14日・28日の日曜日 午前11時～午後4時30分

星空観望会(2月)
 口径40cm天体望遠鏡や大型双眼鏡で、見頃の天体を観望します。
 時 2月5日(金)・27日(土) 午後7時～9時
 定 各120人(申込順。1組4人まで) ※中学生以下は保護者同伴
 申 開催日前日までに、電話で市コールセンター(☎042-770-7777)へ

プラネタリウム・全天周映画 プラネタリウムのお休み 1月13日(水)・14日(木)

期間	時間	午前11時	午後1時30分	午後2時40分	午後3時50分
冬休み特別上映 1月5日(火)～11日(祝)		こどもプラネタリウム①	全天周映画②	プラネタリウム③	全天周映画④
	1月15日(金)～2月28日(日)	火～金曜日 土・日曜日、祝日等	こどもプラネタリウム①	プラネタリウム⑤	全天周映画④ プラネタリウム⑥

①おしえて! さがぼん お月さまってなあに? ②ドラえもん宇宙ふしぎ大探検 2～太陽系のみみつ～ ③流れ星をみつけよう～流星群シーズンがやってくる～ ④スターオーシャン、コズミックジャーニー(短縮版) ⑤超巨大望遠鏡～ALMAとTMT～ ⑥冬の星空模様
 定 各210人(先着順) 希望者は直接会場へ
 費 各500円(4歳～中学生200円、65歳以上250円)
 ※都合により、投影などのスケジュールが変更となる場合があります。

研究機関等公開講座 宇宙航空研究開発機構コース

ベピ・コロボ水星探査計画と探査機の熱設計
 日本とヨーロッパが共同で水星を探査するベピ・コロボ計画について紹介します。
 時 2月6日(土) 午後2時～3時30分
 講 小川博之さん(JAXA宇宙科学研究所准教授)
 対 市内在住か在勤・在学の15歳以上(中学生を除く) = 150人(申込順)
 申 1月4日～15日に、直接か電話で、総合学習センター(☎042-756-3443)へ

旧石器ハテナ館の催し 旧石器ハテナ館 ☎042-777-6371

毎月第3日曜日は体験教室の日! 埴輪作り
 時 1月17日(日) 午後2時～4時
 対 小学校4年生以上(小学生は保護者同伴) = 30人(申込順) 費 210円(材料費)

連続講座 旧石器・縄文時代の石器(全2回)
 時 2月6日(土)・13日(土) 午後2時～4時
 対 中学生以上 = 20人(申込順) 費 100円(材料費)
 申 1月4日から、直接か電話で同館へ



ウェルネス通信



1/1

発行 相模原市 〒252-5277 相模原市中央区中央2丁目11番15号 ホームページ <http://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/>

編集 総務局渉外部広聴広報課 ☎042-769-8200

●会場や申込先については下記をご覧ください

子どもとお父さん、お母さんのための教室

※母子健康手帳と筆記用具を持参してください。

離乳食教室(スタート編)

離乳食の講習、簡単な実習と試食

日にち	時間	会場	申込
2月 1日(月)	午後1時～2時15分	ウ	⑮
2月15日(月)	午後2時45分～4時	南	

対平成27年8月～9月生まれの初めての
子の保護者とその家族
定各20人(申込順。調整あり)

ママの心のケアルーム 「ママの休み時間」

「子どもにイライラする」「子どもがかわいく思えない」など感じているお母さん同士が語り合い、気持ちを楽にする場

時 1月13日(水) 午前10時～11時30分

会 ウ

対 乳幼児の母親
※保育あり(要予約)

申 ⑥



ふれあい親子サロン

保健師、保育士などによる健康・育児相談、身体計測、親子遊びの紹介

時 午前10時～11時15分

対 乳幼児とその保護者

※希望者は直接会場へ

申 ⑦⑧⑨

日にち	会場ほか
1月19日(水)	二本松㊦、陽光台㊦、田名㊦、向陽㊦
1月20日(水)	横山㊦、相武台㊦
1月21日(水)	湖、大野北㊦、上鶴間㊦
1月26日(水)	富士見㊦、鶴園中和田㊦
1月27日(水)	並木㊦
1月28日(水)	城山㊦、麻溝㊦

㊦ こどもセンター

㊧ 栄養士による栄養相談もあり

㊨ 歯科衛生士による歯科相談もあり

相談

相談名(相談員)	日にち	時間	会場	申込	内容・定員・問い合わせなど
健康相談 電話相談 (保健師)	月～金曜日	午前8時30分～午後5時 (祝日等を除く)	緑 ウ 南	⑮	健康や育児の相談 ※希望者は直接会場へ (電話相談も可) ※津(湖)藤(城)は来庁相談のみ 申 ⑦⑧⑨
	月・木曜日		津		
	火曜日		湖		
	水曜日		藤		
	金曜日		城		
精神 保健相談 (精神科医)	1月12日(火)	午後1時～2時	ウ	⑮	こころの病気や治療の必要性についての相談 対 かかりつけ医がない人 定 各2・3人(申込順。調整あり) 申 南=南障害福祉相談課 ☎042-701-7715 ウ=中央障害福祉相談課 ☎042-769-9806 津=津久井保健福祉課 ☎042-780-1412 緑=緑障害福祉相談課 ☎042-775-8811
	1月29日(金)				
	1月13日(水)				
	1月26日(火)				
	1月18日(月)				
	1月19日(火)				
	1月30日(土)				
HIV(エイズ)等の 検査・相談	火曜日	午前9時～11時	ウ	⑭	HIV(エイズ)、性器クラミジア、梅毒に関する検査・相談(無料。匿名) 定 各12人(申込順)
ひきこもり 家族教室	1月20日(水)	午後2時～4時	ウ	⑭	ひきこもりについての理解を深め、対応を学びます。 対 市内在住か通勤でひきこもりの状態にある人の家族 定 10組(申込順)
	1月21日(水)	午後2時～4時	ウ	⑭	対 「思春期相談」13歳～17歳の精神的な問題を抱える人とその家族 ひきこもり相談 おおむね40歳ぐらいまでのひきこもりの状態にある人とその家族 定 2組(申込順。調整あり)
みんなの アルコール 相談	1月19日(火)	午前10時～正午	ウ	⑭	対 専門医などが、お酒の量を減らしたい、家族の飲み方が心配などの相談に応じます。 対 アルコールに関する問題がある人とその家族 定 2組(申込順。調整あり)
アルコール・ 薬物家族教室	1月27日(水)	午後2時～4時	ウ	⑭	対 アルコール・薬物問題を理解し、その対応について学びます。 対 市内在住か通勤でアルコールや薬物問題がある人の家族 定 10組(申込順)
くすりの相談	1月21日(水)	午後1時30分～3時	ウ	⑮	※希望者は直接市薬剤師会会議室へ 申 市薬剤師会 ☎042-756-1502

子育て広場たんと 乳幼児を守るアクティブ防災セミナー

乳幼児のいる家庭や女性ならではの、防災に対する基礎知識を学びます。

時 1月30日(土) 午前10時30分～正午

会 伊勢丹相模原店(南区相模大野)

対 乳幼児の保護者か妊娠中の人

定 15組(申込順。電話、Eメールの着信時間順に受け付け) ※子ども同伴可

申 1月4日から、電話か、Eメールに氏名(ふりがな)、子どもの月齢、携帯電話番号、子どもと保護者の各参加人数、「アクティブ防災セミナー」と書いて、子育て親育ち応援団With.cfc(☎080-5431-0971 ✉tant-with.cfc-0209@ezweb.ne.jp)へ

バンビのぼれぼれ広場講座 ママのためのムーブメント

リズムに合わせて体を動かして、親子で楽しみます。

時 1月20日(水) 午前10時30分～正午

会 あさひ児童館(中央区鹿沼台)

対 3歳以下の子どもとその保護者

定 10組(申込順) ※保育あり

申 1月6日から、月～金曜日(祝日等を除く)午前10時～午後3時に、直接か電話で同広場(☎042-776-2286)へ



福祉機器の 展示終了について

福祉機器展示室(ウェルネスさがみはら2階)で実施している福祉機器の展示は、3月31日(木)で終了します。
※車いすやつえなどの福祉用具の無料貸し出しは、引き続き市社会福祉協議会で実施します。

申 地域福祉課 ☎042-769-9222

主な実施会場

ウ	ウェルネスさがみはら	中央区富士見6-1-1
緑	緑区合同庁舎	緑区西橋本5-3-21
橋	シティ・プラザはしもと	緑区橋本6-2-1
南	南保健福祉センター	南区相模大野6-22-1
城	城山保健福祉センター	緑区久保沢2-26-1
津	津久井保健センター	緑区中野613-2
湖	相模湖総合事務所	緑区与瀬896
藤	藤野総合事務所	緑区小淵2000

申し込み・問い合わせ (1月4日から ※⑮を除く)

① 緑高齢者相談課	☎042-775-8812
② 中央高齢者相談課	☎042-769-8349
③ 南高齢者相談課	☎042-701-7704
④ 疾病対策課	☎042-769-8260
⑤ 健康企画課(成人)	☎042-769-8322
⑥ 健康企画課(母子)	☎042-769-8345
⑦ 緑保健センター	☎042-775-8816

⑧ 中央保健センター	☎042-769-8233
⑨ 南保健センター	☎042-701-7708
⑩ 城山保健福祉課	☎042-783-8120
⑪ 津久井保健福祉課	☎042-780-1414
⑫ 相模湖保健福祉課	☎042-684-3216
⑬ 藤野保健福祉課	☎042-687-5515
⑭ 精神保健福祉センター	☎042-769-9818
⑮ 市コールセンター	☎042-770-7777

健康診査・検診 70歳以上は無料

市内協力医療機関で、健康診査やがん検診などを随時実施しています。検診には受診券が必要です。
 ※市国民健康保険に加入している40歳～74歳、過去3年間にがん検診、お口の健康診査、健康診査(75歳以上)を受診した人などには、昨年4月(一部の人は6月以降)に受診券を送付しています。
 ※市民税非課税世帯の人は、事前申請で無料になります。
 ※生活保護を受給している人等は、医療機関の窓口にて生活保護受給票等を提示し、免除申請書を記入することで無料になります。
 ④受診券がない人は、市コールセンター(☎042-770-7777)へ

(特定)健康診査 **検査項目** 問診、身体計測(腹囲・BMIなど)、血液検査、尿検査など

日にち	会場	対象	費用
随時	市内協力医療機関	市国民健康保険加入の40歳～69歳※	1,000円
		市国民健康保険加入の70歳～74歳※	無料
		後期高齢者医療制度加入の人	
		医療保険未加入で生活保護を受給している人など	1,000円

※市国民健康保険以外の医療保険に加入している人は、各医療保険者が実施する特定健康診査を受診してください。

がん検診

日にち	会場	検診種目・費用・受付時間など
随時	市内協力医療機関	胃(X線) 2,900円(内視鏡) 3,900円 大腸 500円 肺(X線のみ) 800円 (X線+喀痰) 1,700円 子宮(頸部のみ) 1,700円 (頸部+体部) 2,200円 乳(視触診のみ) 700円 (視触診+マンモグラフィ) 2,000円 ※子宮(頸部+体部)は、医師の判断により実施

④○胃・大腸・肺=40歳以上 ○子宮=20歳以上の女性
 ○乳(視触診のみ)=30歳以上の女性
 (視触診+マンモグラフィ)=40歳以上の女性で2年に1回の受診
 ※乳は、授乳中や生理中、生理前1週間は受診をご遠慮ください。

歯科健康診査(お口の健康診査)

日にち	会場	対象	費用	検査項目
随時	市内協力医療機関	平成27年4月2日～28年4月1日に40歳～80歳になる人	500円	口腔内診査(歯周病の有無など)

肝炎(B型・C型)ウイルス検査

日にち	会場	対象	費用
随時	市内協力医療機関	肝炎ウイルス感染の心配がある人(家族に肝炎ウイルスに感染している人がいるなど。原則1回)	無料
		40歳以上で過去に肝炎ウイルス検査を受けたことがない人	1,200円



募集・講演・講座

ファミリーサポートセンター 会員募集

子どもの送迎など、子育ての手助けを受けたい人(利用会員)と子育ての手助けをしたい人(援助会員)

④市内在住か在勤・在学で入会説明会に参加でき、次に該当する人

利用会員=生後3カ月～小学生(障害児は18歳まで)の子どもがいる

援助会員=20歳以上で講習会に出席できる

※保育士、幼稚園、小学校教諭、保健師などの資格が免許がある人は、講習の一部を免除

入会説明会

日にち	会場
1月15日(金)	サン・エールさがみはら
1月16日(土)	あじさい会館
1月18日(月)	南区合同庁舎

時午前10時～11時30分

援助会員講習会<全2回>

日にち	時間
1月21日(木)	午前10時～午後3時30分
1月22日(金)	午前9時30分～午後4時

会南区合同庁舎

..... 共 通

※保育あり(各5人(申込順。要予約))

④電話(1月4日から。月～金曜日(祝日等を除く)午前8時30分～午後7時)か、Eメールに住所、氏名、電話番号、入会説明会希望日、希望の会員種別、保育希望の有無(子どもの年齢)を書

いて、同センター(☎042-730-3885) famisapo@sagamihara.shishakyo.or.jp)へ

ソレイユさがみ 女性相談室の女性相談員募集

夫婦関係、配偶者からの暴力、セクシュアルハラスメント、職場の問題、育児不安などの相談業務

勤務 4月～平成29年3月の月17日程度で、午前10時～午後4時30分(うち3日程度(火・木曜日)午後4時30分～午後8時の勤務あり)

報酬 月額17万8,100円

④パソコン操作(エクセルなど)ができ、次のいずれかに該当する相談業務の経験がある女性

○社会福祉士か精神保健福祉士の資格がある

○大学で児童福祉、社会福祉、心理学を専攻する学科を卒業した

○公的機関で女性のための相談員を務めたことがある

④1月4日～25日(必着)に、男女共同参画課かソレイユさがみにある申込書(市ホームページにも掲載)と作文「相談員の在り方と心構えについて」(800字以内)を直接か郵送(書留か簡易書留)で、同課(〒252-5277 中央区中央2-11-15 ☎042-769-8205)へ

※書類審査通過者は後日、面接あり

健康長寿教室

日にち	内容
1月22日(金)	認知症の正しい理解
1月29日(金)	認知症の人とコミュニケーションをとるコツ

時午前10時～正午

会老人福祉センター若竹園

対市内在住の60歳以上

定各20人(申込順)

④1月4日～21日に、直接か電話で同園(☎042-746-4622)へ

市民公開講座 成年後見制度

時1月23日(土)午後1時30分～3時

会緑区合同庁舎4階集団指導室

対市内在住の人

定100人(先着順)

講蟹澤秀光さん(司法書士)

※終了後、無料相談会あり

※希望者は直接会場へ

④緑高齢者相談課(☎042-775-8812)

あじさい大学・地域活動支援事業 公開講座

人生は一度きり!成功の心がまえ

シニアライフを楽しくするヒントを学ぶ

時1月29日(金)午後2時～4時

会ユニコムプラザさがみはら

対市内在住の50歳以上

定100人(申込順)

講小林雅一さん(シニア大楽講師)

④1月27日までに、電話で市コールセンター(☎042-770-7777)へ

市自閉症児・者親の会(相模原やまびこ会)

講演会

発達障害の方のコミュニケーション～最新支援機器のデモと実践紹介～

時1月31日(日)午後1時～4時

会サン・エールさがみはら

定80人(先着順)

費500円(同会員は無料)

※希望者は直接会場へ

④同会の秋元さん(☎042-715-7786)

始めていますか?

認知症サポーター活動

認知症サポーターフォローアップ研修

認知症についての講義、認知症の人への接し方、今後どんな活動ができるかについてのグループ研修

時2月9日(火)

午後1時30分～4時

会南保健福祉センター

④市内在住か在勤・在学の認知症サポーター養成講座修了者

定50人(申込順)

④2月3日までに、電話で市コールセンター(☎042-770-7777)へ

認知症の医療とケア

～医師による認知症講演会～

認知症の予防や治療などについて

時2月9日(火)午後2時～4時30分

会ウェルネスさがみはら

講廣岡孝陽さん(北里大学東病院医師)

定120人(申込順)

④1月4日～2月2日に、電話で市コールセンター(☎042-770-7777)へ

愛の献血

日にち	時間	会場
1月6日(水)	午前10時～正午 午後1時30分～4時	市役所前
1月11日(祝)		橋本駅 ペDESTリアン デッキ下
1月16日(土)		
1月10日(日)	午前10時30分～正午 午後1時30分～4時	相模大野駅前 コリドー

④16歳～69歳の健康な人(65歳～69歳の人は、60歳～64歳の間に献血経験が必要)

所要時間 40分程度

※本人確認をしています。

④医事業課 ☎042-769-8343

急病などで困ったときは

(電話番号をよく確かめて)

症状が軽い場合は、かかりつけ医・歯科医に相談しましょう。

医科 相模原救急医療情報センター
☎042-756-9000

月～金曜日(祝日等を除く)午後5時～翌朝9時

土曜日 午後1時～翌朝9時

1月3日まで・日曜日・祝日等 午前9時～翌朝9時

※診療可能な医療機関を案内。医療相談・歯科案内は行いません。

歯科 休日急患歯科診療所
☎042-756-1501

1月4日まで・日曜日・祝日等の昼間

午前8時45分～11時30分、午後1時15分～4時30分

※事前に連絡をしてから受診してください。

接骨 休日当番柔道整復施療所案内
☎0120-19-4199

1月3日まで・日曜日・祝日等の昼間 午前9時～午後5時

精神科 精神科救急医療情報窓口
☎045-261-7070

月～金曜日(祝日等を除く)午後5時～翌朝8時30分

1月3日まで・土曜日・日曜日・祝日等

午前8時30分～翌朝8時30分

(いずれも翌平日朝は8時まで受け付け)

※夜間、休日に急激な精神疾患の発症や病状悪化の際に、必要に応じて精神科医療機関を紹介します(神奈川県・横浜市・川崎市・相模原市共同運営)。

